平成31年４月定例

伊達市教育委員会　会議録

平成31年４月10日開催

平成31年４月定例伊達市教育委員会会議録

1. 開催日時　　平成31年４月10日（水）15時30分～

２．開催場所　　保原本庁舎東棟２階　201会議室

３．出席者　　　教育長　菅野　善昌

１番　太田　康一　　委員

　２番　髙野　保夫　　委員（教育長職務代理者）

　　　　　　　　３番　菅野　千惠子　委員

　４番　三品　清重郎　委員

1. 欠席委員　　なし

５．説明のため出席した者

　　　　　　　　教育部長　　　　　　　　　　田中　清美

　　　　　　　　教育総務課長　　　　　　　　原　好則

　　　　　　　　教育総務課主幹（施設担当）　佐藤　真

生涯学習課文化財係長 　今野　賀章

　　　　　　　　学校教育課長　　　　　　　　阿部　裕好

　　　　　　　　こども部長　　　　　　　　　半沢　信光

　　　　　　　　こども支援課長　　　　　　　谷口　信高

　　　　　　　　こども育成課長　　　　　　　森林　敏昭

６．本委員会書記

　　　　　　　　教育総務課総務企画係長　　　冨田　昭子

1. 日程１　開　　会

**○菅野教育長**これより平成31年4月定例伊達市教育委員会会議を開催いたします。本日は全員出席しておりますので、会議が成立しました。

　ここで、本日の会議に先立ちまして、平成31年４月１日の人事異動によりまして、教育委員会に転入した職員の自己紹介をさせていただきます。

田中教育部長→阿部学校教育課長→佐藤教育総務課主幹の順で自己紹介

８．日程２　議事録署名委員の指名

**○菅野教育長**　続きまして議事録署名の指名に移ります。本日の議事録の署名は１番太田委員と、２番高野委員にお願いします。ここで３月臨時伊達市教育委員会会議の議事録について、３番菅野委員と４番三品委員に署名いただきましたので、報告します。

９.日程３　会議の進め方

**○菅野教育長**　本日の会議の進め方について、原教育総務課長から説明をお願いします。

**○原教育総務課長**　資料により説明

　議事日程

１　開　会

２　議事録署名委員の指名

３　会議の進め方

４　傍聴の許可

５　議　事

　　　議案第19号　伊達市学校評議員の解嘱について

　　　議案第20号　伊達市学校評議員（補欠評議員）の委嘱について

　　　議案第21号　伊達市幼稚園評議員の委嘱について

　　　議案第22号　伊達市認定こども園評議員の委嘱について

６　報　告

　　　教育長から

　　　各課から

７　閉　会

10.日程４　傍聴の許可

**○菅野教育長**　傍聴の許可に入ります。傍聴の許可を求める方はいらっしゃいますか。

**○冨田総務企画係長**　いらっしゃいません。

11．日程５　議　事

**○菅野教育長**　それでは議事に入ります。「議案第19号　伊達市学校評議員の解嘱について」を議題とします。学校教育課長から説明をお願いします。

**○阿部学校教育課長**資料により説明。

**○菅野教育長**ただいま説明あった議案第19号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

**○菅野教育長**　そのほか、質疑がなければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案を決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

**○菅野教育長**　異議なしと認め、「議案第19号　伊達市学校評議員の解嘱について」は、可決されました。

**○菅野教育長**　続きまして「議案第20号　伊達市学校評議員（補欠評議員）の委嘱について」を議題とします。学校教育課長から説明をお願いします。

**○阿部学校教育課長**資料により説明。

**○菅野教育長**ただいま説明あった議案第20号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

**○髙野委員**　上保原小学校の評議員は１名増えたということですか？

○**阿部学校教育課長**はい。４名から１名増えて５名になりました。

**○菅野教育長**　その他、質疑がなければ質疑なしと認め、質疑を終結します。これより採決に入ります。本案を決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

**○菅野教育長**　異議なしと認め、「議案第20号　伊達市学校評議員（補欠評議員）の委嘱について」は、可決されました。

**○菅野教育長**　続きまして「議案第21号　伊達市幼稚園評議員の委嘱について」を議題とします。こども育成課長から説明をお願いします。

**○森林こども育成課長**資料により説明。任期期間の元号表記について、資料の誤りを訂正（平成31年４月１日～令和２年３月31日を平成31年４月１日～平成32年３月31日に訂正　元号改正前に作成した書類については平成の表記とする取扱いとしているため。）

**○菅野教育長**ただいま説明あった議案第21号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

**○髙野委員**　各委員の任期については、教育委員会会議の中で、新陳代謝が必要だという観点から、５期が適当なのではないかという話し合いをしてきました。前例踏襲で委員を選択するということではなく、園長の意識を変えるというためにも、新しいメンバーを入れることで幼稚園運営の在り方を見直すという観点からも、５期務めた場合には、新たな方へお願いをされてもよいのではないかと思います。各委員の任期については、教育委員会会議の中で、５期10年を目安とするということで話を進めています。各教育機関に働きかけていただきたいと思います。前回の会議では、美術館の運営委委員の委嘱の提案がありました。その際には、新しい委員が多い中で、任期は長いけれど専門的立場にもある方についての委嘱については、や無を得ないという判断をしましたが、なるべく、新しい風を入れると同時に、各事業の見直しをするきっかけとしてほしいと思います。

**○菅野教育長**貴重なご意見、ありがとうございます。規約等で、再任は妨げないということになっており、特別な理由の中で、残っていただかなくてはならないということもあるかもしれませんが、新陳代謝を図っていかなければならないと思います。来年度、大きく評議員が変わる年となりますので、

出来るだけ新陳代謝を図れるような形にしていきたいと思います。

**○菅野教育長**　そのほか、質疑がなければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案を決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

**○菅野教育長**　異議なしと認め、「議案第21号　伊達市幼稚園評議員の委嘱について」は、可決されました。

**○菅野教育長**　続きまして「議案第22号　伊達市認定こども園評議員の委嘱について」こども育成課長から説明をお願いします。

**○森林こども育成課長**資料により説明。任期期間の元号表記について、資料の誤りを訂正（平成31年４月１日～令和２年３月31日を平成31年４月１日～平成32年３月31日に訂正　元号改正前に作成した書類については平成の表記とする取扱いとしているため。）

**○菅野教育長**ただいま説明あった議案第22号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

**○太田委員**　上保原と伊達の認定こども園の評議員は委嘱しないのですか？

**○森林こども育成課長**公立の園の評議員の委嘱となります。

**○菅野教育長**そのほかに質疑がなければ質疑なしと認め、質疑を終結します。これより採決に入ります。本案を決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

**○菅野教育長**　異議なしと認め、「議案第22号　伊達市認定こども園評議員の委嘱について」は、可決されました。

12.日程６　報告

**○菅野教育長**それでは日程６、報告に移ります。教育長からの報告です。

**○菅野教育長**資料により報告

１　平成３１年度を迎えて

　　「平成３１年度　教育委員会職員への訓示（概要）」

２　平成３１年度入園式、入学式

　　満開の桜が見守る穏やかな天候の中での子どもたちの晴れやかなスタート

○　保原保育園・・・　平成３１年４月６日（土）

○　小学校・・・・・　平成３１年４月８日（月）

○　中学校・・・・・　平成３１年４月８日（月）

○　伏黒幼稚園、堰本幼稚園、粟野幼稚園、保原幼稚園、柱沢幼稚園

梁川認定こども園、月舘認定こども園

　　　　　・・・・　平成３１年４月９日（火）

３　各種行事等活動状況

（１）防災リーダー育成プログラム

①主催：　福島大学うつくしまふくしま未来支援センター「防災リーダー育成プロジェクト

運営委員会」

②　経過：平成３０年度伊達市内全中学校において本プログラムを受けた取り組みを実施

　　③　防災リーダー育成プログラム活動報告会（年間活動の総括）

　　　○　平成３１年３月３１日（日）保原市民センター

　　　○　県内の中・高校生４９名参加

　　　（内　伊達市中学生：２８名、保原高：聖光学院：８名）

　　　○　テーマ「未来につなぐ防災」のもとに、これまでの活動報告とワークショップ、交流会を実施

（２）県立保原高等学校商業科「地域連携授業」　伊達Ｌｏｖｅプロジェクト

※　地域を知り、地域の振興に向けて企画と実践にチャレンジする場と

　して貴重。

※　今後の梁川・保原統合校の方向性「地元企業や伊達市との連携により、地域に根ざした人材の育成」に沿った取り組みとして発展させていきたい。（保原高校の特色化）

　　○　平成３１年３月２４日（日）「道の駅　伊達の郷　りょうぜん　一周

　　　年感謝祭」

○　生徒の企画・販売：伊達鶏バーガーとクラムチャウダー

４　各種事業、コンクール等

（１）第２１回日本ジュニア管打楽器コンクール　パーカッション部門（小学生コース）

金賞（第１位）　　伊達小６年　沢田　道吾

（１）第６４回青少年読書感想文全国コンクール

サントリー奨励賞　保原小６年　柳沼　佳奈実

（２）福島県下小・中学校音楽祭第３部創作部門

　　　特　選　　　　　　保原小５年　武田　杏奈

５　その他

（１）新聞報道等から

（２）寄附受納

　　○　目的：伊達市の児童生徒のICT機器の活用、情報収集活用能力の育成

　　　　　　に資する

○　寄附内容：富士通スクールタブレット　３０式（４３２万円相当）

（寄附者：黒沢不動産株式会社代表取締役　黒澤　厚　氏）

　　○　配置先：月舘中学校（平成28年度からの寄附累計90台となり一人1

　　　　　　　　台が使用可となる。）

（３）月舘学園小・中学校の校歌について

**○田中教育部長**　教育長報告資料の中にありました寄贈の新聞記事に誤りがありましたのでお知らせします。先日、松陽中学校の入学式に出席をした際に、このことについて、校長先生からお話しがありました。記事では、桃陵中に一眼レフカメラ、松陽中にプールコースロープと吸水スポンジを寄贈したことになっておりますが、実際には、桃陵中にプールコースロープと吸水スポンジ、松陽中に一眼レフカメラを寄贈していただきました。

**○菅野教育長**ただいまの報告について、ご質問、ご意見のある方の発言をお願いします。

**○髙野教育委員**　教育長の訓示資料の中で、他部局との連携についての話がありました。総務部で行っている中学生を広島に派遣する事業や市民憲章の作文

コンクール事業について、教育委員会との連携を進めてほしいと思います。市民憲章の作文コンクールは昨年度で２年目となりました。市民憲章の作文の表彰式は、市長が一人ひとりに賞状を渡しましたが、出席者は児童生徒と保護者のみで、学校関係者はいませんでした。市民憲章の作文コンクールは、市民の意識啓発、特に若い世代の意識啓発を図るという趣旨で実施されているので、校長先生もしくは教頭先生が激励の意味も込めて、出席できるようにしていただけると良いと思います。総務部と教育委員会との連携を密にして、事業の趣旨を前進させるような働きかけをお願いしたいと感じました。

**○学校教育課長**　今年度は、学校長に案内を出すように調整したところ、校長先生から「案内が来なくて、出席できなかった」という声もありました。

**○田中教育部長**　財務部で行っている税に関する書写コンクールについても、教育委員会として何ができるかということを検討したいと思います。また、事業全体について、いま一度、連携について検討していきたいと思います。

**○太田委員**　重要課題の伊達小学校の改修工事についてですが、タイムスケジュールを作成し、工事が遅れるときは、教育委員会会議で説明をしていただき、共有をしていくことが必要だと思います。また、タイムスケジュールがないから工期がずれていくのではないでしょうか。

**○田中教育部長**　全体的な事業が見通せていないということは、お正しのとおりだと思います。道路、通学路の問題に対して時間を要してきたという経過があります。実施設計が出来上がってきましたら、随時、全体的な工程を示していきたいと思います。

**○髙野委員**　教育長の行事予定の中で、各地域で伊達市経営に関する説明会が開催されます。ここで、今の問題がクローズアップされるのではないかと思います。しっかり準備して、臨んでほしいと思います。

**○菅野委員**　月舘地域は小中一貫校ということで進んでいます。霊山地域も、月舘地域と同じ時期に、地域や保護者への説明会が行われ、霊山地域については、合併はしたくないということになっています。掛田小の改修工事がスタートしたこともあり、地域でもう一度合併について話し合う機会があっても良いのではないかと思っております。現在は、合併等についての話題が出なくなってきました。伊達市経営に関する説明会の中で、話題が出るかもしれない。改修工事と関連して、合併に関連する質問が出るかもしれないと思っています。

**○原教育総務課長**　統廃合について、いつから説明を開始するかということかと思います。2020年に掛田小学校の工事が完了しますが、完了前から統合の話を進めるのか、工事完了後に話を進めるのかについて、今後検討させていただきます。地域から、説明の要望があれば、積極的に説明していきたいと思います。

**○髙野委員**菅野委員から伺ったのですが、例えば、大石小学校に入学すべき子どもが掛田小に入学してしまうという実態があり、また、統合反対という声もあります。なので、いつのタイミングで学校統合を進めていくべきかということを、菅野委員は心配されているのだと思います。地元の意向や実態を踏まえて、前向きに考えてほしいという感想を持ちました。

**○菅野教育長**貴重なご意見、ありがとうございました。それでは、各課からの報告をお願いします。

**○原教育総務課長**平成31年度教育委員会会議の年間予定についての説明。

教育大綱の項目に関連する、教育総務課対象事業について、資料により説明。

**○今野文化財係長**教育大綱の項目に関連する、生涯学習課対象事業について、資料により説明。

**○阿部学校教育課長**教育大綱の項目に関連する、学校教育課対象事業について、資料により説明。

**○森林こども育成課長**教育大綱の項目に関連する、こども育成課対象事業について、資料により説明。

**○谷口こども支援課長**　教育大綱の項目に関連する、こども支援課対象事業について、資料により説明。

**○菅野教育長**ただいま説明あった報告について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

**○髙野委員**教育長の報告資料にありました教育委員会の組織改編と所掌事務の移管ということも踏まえて、今の説明を聞きました。１子どもの健やかな育ちと子育て支援の充実にかかる、子ども子育て支援事業（こども支援課・こども育成課）となっており、連携して進めていくのだなということがわかります。また、２「生きる力」を育む学校教育の充実にかかる、学校図書館活性化事業（学校教育課・生涯学習課）と月舘小中一貫校設立準備事業（教育総務課、学校教育課）も互いにタイアップしながら推進してということですよね。何が言いたいかといいますと、その他の事業についても連携していくべきものがあるのではないのかなという感想を持ちました。例えば、子ども読書推進事業は生涯学習課となっていますが、子どもの読書活動に幼児教育も含めて考えると、こども育成課と学校教育課も関わってくることなので、組織の縦と横の流れを意識しながら進めていかないと、本当の意味での推進、実現にならないと思います。

食育推進事業の場合は、４月からスタートした地域に密着した福島大学食農学類とのタイアップを考えるとすれば、どんなことが考えられるのかというような、中だけでなく外とつながるという切り口で考えてみると、展望が開けてくるのではないでしょうか。

　また、図書館運営事業の所管は生涯学習課ですが、それを積極的に進める手法として「家読」という家族の読書が強調されています。その場合に、学校の存在抜きにはすすめられません。学校と家庭、学校と地域いう横のつながりを考えていくと、図書館運営事業は一般市民だけではなく子ども達も巻き込んでいくとで、図書館運営事業が生き生きとしてくるのではないかと考えます。なので、学校教育課もタイアップしていくと良いと思います。

同じく、歴史文化遺産の継承については、一般市民を対象としていますが、地域を新たな次世代を担う子ども達も含めて見直すとすれば、学校教育課がどのような関わりをすればよいかという意味で、学校教育課と地域の文化遺産をつなげる切り口を作っていただければ良いなと感じました。

**○菅野教育長**　１つの課のみが記されていると、その課にまかせっきりという意識になりやすい部分があります。そういう意味では、組織の中で仕事に対する考え方を明確にするためにも、各課で取り組むというしっかりとした考えを

再度、確認していきたいと思います。

**○田中教育部長**ただいまの件については、髙野委員おっしゃるとおりだと思います。この資料のまとめ方について、説明させていただきますと、例えば、学校図書館活性化事業は学校教育課と生涯学習課が、それぞれ予算を持っているということで、２つの課を表記しています。予算計上の分類ということで、まとめさせていただきました。連携するところはしっかり連携して、１年間、取り組みをしていきたいと思います。

　もう１点、ご説明申し上げます。組織改編についてですが、教育総務課の社会教育係部門が文化課に移管しながら、生涯学習課という新たな課の設置になりました。このことも含め、髙野委員ご指摘のとおり、資料に記載している課だけの取組みではなく、連携という視点を取り入れながら、事業を進めていきたいと思います。

**○菅野教育長**その他に意見等ございませんか。それでは、ないようですので、各課からの報告を、事務局から説明願います。

**○原教育総務課長**教育委員に出席していただく行事についての報告。

　　　　　　　　　次回５月定例会　開催予定日

　　　　　　　　　　日　時　平成31年５月15日（水）13時30分～

　　　　　　　　　　会　場　保原本庁舎東棟２階　201会議室

**○今野文化財係長**「伊達の養種製造及び養蚕・製糸関連用具」の国重要有形民俗文化財指定に伴う市指定文化財の解除について資料により説明。

**○阿部学校教育課長**　特になし。

**○森林こども育成課長**　特になし。

**○谷口こども支援課長**　特になし。

**○菅野教育長**　ただいまの報告、及び全体を通して、ご質問、ご意見等ございませんか。その他ないようでしたら、閉会に移ります。本日は以上で終了いたします。ご出席ありがとうございました。

13．日程７　閉　　会　16時58分

　上記記録の正確なことを認め、ここに署名する。

　　　　平成31年４月10日

　　　　　　　　　　　　議事録署名人

　１番委員

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２番委員

　　　　　　　　　　　議事録調製者　教育総務課総務企画係長　冨田　昭子